

令和元年度

# 第三十六回 奥の細道象潟全国俳句大会(子どもの部)開催要項

象潟は、松尾芭蕉の「おくのほそ道」の目的地であり、最北の地でもあります。芭蕉は同紀行文の中で「俳(おもかげ)松島にかよいてまた異なり 松島は笑うが如(ごと)く象潟はうらむが如し 寂しさに悲しみを加えて地勢魂を悩ますに似たり 象潟や 雨に西施(せいし)がねぶの花」と象潟の美しさを表現しています。にかほ市では、その歴史的、文化的意義を大切に受け止め、小・中学生の皆さんから俳句を募集し、「奥の細道象潟全国俳句大会(子どもの部)」を開催しております。本年度も次のとおり開催しますので、みずみずしい感性と澄んだ心で詠んだ俳句を是非ご応募くださるようご案内いたします。

(日時) 令和元年八月三日(土) 午前十時～十一時四十分

(会場) 秋田県にかほ市 象潟公民館大ホール(昨年度と会場が違ってまいります。御注意ください。)

(選者) 宮本 秀峰 氏 (秋田県俳句懇話会幹事・秋田県現代俳句協会顧問・にかほ市芸術文化協会顧問・「暖響」同人)

(大会内容) 午前九時 ～ 受付

午前十時 ～ 開会行事

午前十時十分 ～ 午前十一時十分 選者選評

午前十一時十分～午前十一時四十分 授賞式

(参加申込) 当日の大会に参加する児童生徒(家族同伴可)は、投句用紙にご記入ください。参加料は無料です。

なお、入賞した児童生徒には学校をとおしてご連絡いたしますので、当日授賞式にお出でください。

(対象) 小学校五・六年生および中学生

(作品) 一人一句(季節は問いません。未発表作品に限ります。)※投句料は無料です。

(締切) 令和元年六月三十日(日) 当日消印有効(期日厳守)※各校でとりまとめ、お送りください。

(投句先) 全国俳句大会事務局(にかほ市生涯学習課)宛

〒〇一八―〇三一 秋田県にかほ市金浦字南金浦四十九―二

電話 〇一八四―三八―二七一・FAX 〇一八四―三八―四九二五

(賞催) 賞品。特選句は蚶満寺境内の俳句掲示板に一年間掲示されます。(写真参照)

(後援) 秋田県俳句懇話会・日本伝統俳句協会秋田県部会・俳人協会秋田県支部・秋田県現代俳句協会・にかほ市芸術文化協会

.....きり.....と.....

令和元年度

## 第三十六回奥の細道象潟全国俳句大会(子どもの部)投句用紙

◆投句締切は、令和元年六月三十日(日)です。

作品	

学校名	学年	氏名 (ふりがな)
学校の住所		
電話	電話 ( )	

○八月三日(土)の「第三十六回奥の細道象潟全国俳句大会(子どもの部)」について

・参加する ・参加しない (どちらかを ○で囲む)	(参加の場合) 参加者の氏名(本人・家族等)を記入してください。
------------------------------------	-------------------------------------



蚶満寺境内 俳句掲示板